

2021年3月19日

ローカル5Gを使った遠隔診療支援に関する実証事業について 報道発表を実施します

長崎大学病院総務課（広報・評価）

担当者：高藏（095-819-7790）

長崎県は海岸線が日本一長い県であり、離島が多く、本土においても半島など公共交通が不便な地域が多いという特徴があります。こうした地域では、高度な知識を有する経験豊富な医師が不足しています。また、コロナ禍では、感染拡大防止の観点から高齢者施設等における訪問診療が制限されるという問題も生じています。

そこで、次の「3 参加者」に記載の4者に社会福祉法人なごみ会、医療法人井上内科小児科医院を加えた6者は、それぞれの強みを活かし、相互に連携・協力することで、こうした地域課題を解決するため実証事業に取り組みました。（注）

このたび、実証事業が終了し、実用化に向けた効果や課題等がまとまったことから、次のとおり報道発表を行いますのでお知らせいたします。

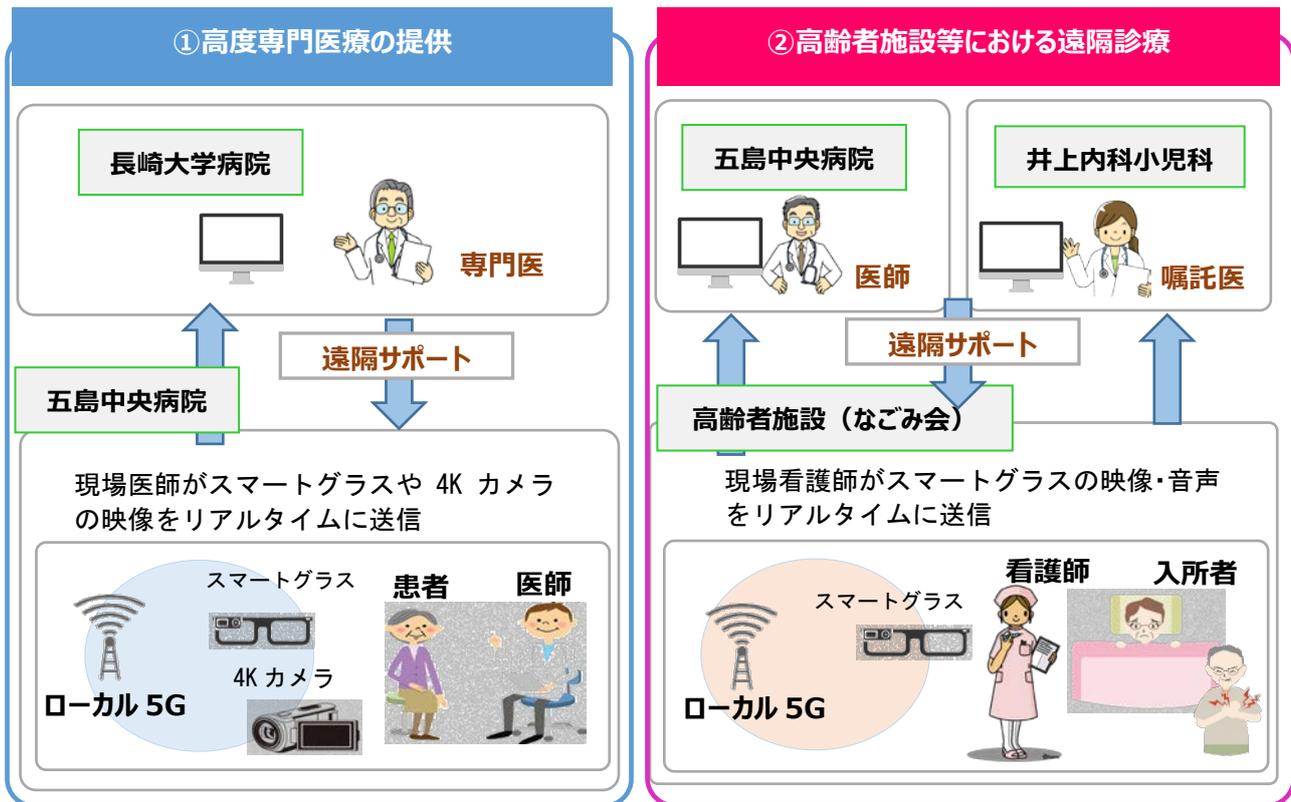
- 1 日時 2021年3月24日（水）15：30～16：30（終了予定）
- 2 場所 長崎大学病院臨床講義棟2階 第4講義室（別添参照）
- 3 参加者 長崎県（副知事）
国立大学法人長崎大学（学長、病院長）
長崎県五島中央病院（院長）
西日本電信電話株式会社長崎支店（支店長）
- 4 内容 実証概要の説明及び実証模様の紹介（動画視聴）・各代表者挨拶・質疑応答

（注）総務省より受託した「地域課題解決型ローカル5G等の実現に向けた開発実証に係る医療分野におけるローカル5G等の技術的条件等に関する調査検討の請負」を活用した。

※実証概要や実施状況は「別紙」をご覧ください。

別紙

1. 実証スキーム



2. 実証状況



別添

